



平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成27年8月7日

上場会社名 株式会社アズジェント 上場取引所 東
 コード番号 4288 URL <http://www.asgent.co.jp/>
 代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）杉本 隆洋
 問合せ先責任者 （役職名）取締役 経営企画本部長 （氏名）葛城 岳典 TEL 03-6853-7401
 四半期報告書提出予定日 平成27年8月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

（百万円未満切捨て）

1. 平成28年3月期第1四半期の業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	737	16.6	△132	—	△132	—	△138	—
27年3月期第1四半期	632	△20.2	△84	—	△82	—	△53	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	△36.32	—
27年3月期第1四半期	△13.77	—

（2）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	2,084	1,576	75.5
27年3月期	2,378	1,734	72.8

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 1,573百万円 27年3月期 1,731百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
28年3月期	—	—	—	—	—
28年3月期（予想）	—	0.00	—	5.00	5.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成28年3月期の業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	1,360	6.4	△180	—	△180	—	△180	—	△47.17
通期	3,300	11.6	△140	—	△140	—	△140	—	△36.69

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年3月期1Q	3,959,500株	27年3月期	3,959,500株
28年3月期1Q	143,766株	27年3月期	143,766株
28年3月期1Q	3,815,734株	27年3月期1Q	3,855,357株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1.当四半期決算に関する定性的情報（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期における我が国経済は、消費税増税で低迷していた個人消費が緩やかに持ち直しの兆しを見せ、企業の設備投資計画も堅調な推移を見せるなど、国内景気は緩やかな回復基調が続いております。一方、世界経済は大きく再燃した欧州債務問題や、低迷する中国経済など依然不透明な状況が続いています。

ネットワークセキュリティ関連においては、標的型攻撃による個人情報流出事件が大きく報道されたことに加え、本年10月からのマイナンバー制度の導入や2020年には東京五輪などのイベントを控え、ネットワークセキュリティの重要性がより広く認知されることとなりました。また、最近のトレンドとしては、ファイアウォールやIDS / IPS などのゲートウェイセキュリティをくぐり抜けるインシデントをいち早く見つけ出し、適切な対策をどれだけ迅速に行うかへ焦点が移ってきております。

このような環境の下、強固な財務体質を背景に、当社はビジネス環境の変化に対応し中長期的な成長基盤を確実にするために、今までにない価値を提供すべく商品（プロダクト）と当社セキュリティ・ノウハウを組み合わせたハイブリッド型サービスビジネスを加速させることに注力しております。

主な取り組みとしては、標的型攻撃などで企業に予防対策をすり抜けた脅威を確実に検知し、情報漏えい等の被害が発生する前に対処するソリューションとして、DAMBALLA社の DAMBALLA Failsafeの販売を開始するとともに、セキュリティ被害を未然に発見・対処するために、企業の構内ネットワークの定期検診などを行う調査サービスとして「セキュア・ドック」の販売を開始しました。

業績につきまして、サービスに関する売上が堅調に推移したことに加え、プロダクトの大型案件受注があったため、売上高は737百万円（前年同期比16.6%増）となりました。各段階利益については、引き続き「セキュリティ・プラス」のポジショニングを築くためのマーケティング活動やサービスメニュー拡充のための体制強化などの先行投資を進めた結果、営業損失132百万円（同一%）、経常損失132百万円（同一%）、四半期純損失138百万円（同一%）となりました。

なお、当社ではネットワークセキュリティ事業のみとしております。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期末の総資産額は2,084百万円となり、前事業年度末に比べ294百万円減少しました。これは主に、現金及び預金が52百万円増加した一方、売掛金が373百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は508百万円となり前事業年度末に比べ136百万円減少しました。これは主に、買掛金が80百万円、未払消費税等が60百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計の1,576百万円については前事業年度末に比べ157百万円減少しました。これは主に、四半期純損失138百万円の計上、配当金の支払19百万円があったことなどによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月15日付「平成27年3月期決算短信（非連結）」にて公表した通期の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	959,711	1,012,095
売掛金	895,441	522,019
商品及び製品	28,539	17,824
貯蔵品	177	125
仕掛品	196	1,860
前渡金	7,926	474
前払費用	45,486	52,186
繰延税金資産	18,373	12,729
その他	13,945	14,996
貸倒引当金	△26	△15
流動資産合計	1,969,770	1,634,296
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	49,472	49,270
工具、器具及び備品（純額）	156,825	167,152
土地	1,854	1,854
有形固定資産合計	208,152	218,277
無形固定資産	101,954	104,641
投資その他の資産	98,445	126,921
固定資産合計	408,552	449,841
資産合計	2,378,323	2,084,137
負債の部		
流動負債		
買掛金	196,444	115,621
短期借入金	100,000	100,000
未払金	90,226	104,423
未払費用	30,081	36,993
未払法人税等	4,537	1,728
前受金	10,774	1,425
預り金	5,261	9,500
前受収益	2,705	17,598
賞与引当金	43,161	24,226
その他	69,844	8,545
流動負債合計	553,037	420,062
固定負債		
退職給付引当金	91,249	87,980
固定負債合計	91,249	87,980
負債合計	644,286	508,042

(単位：千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期会計期間 (平成27年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,110	771,110
資本剰余金	705,200	705,200
利益剰余金	320,720	163,037
自己株式	△65,577	△65,577
株主資本合計	1,731,452	1,573,769
新株予約権	2,584	2,324
純資産合計	1,734,037	1,576,094
負債純資産合計	2,378,323	2,084,137

(2) 四半期損益計算書
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年6月30日)
売上高	632,382	737,095
売上原価	410,626	526,083
売上総利益	221,756	211,011
販売費及び一般管理費	306,449	343,454
営業損失(△)	△84,692	△132,442
営業外収益		
為替差益	445	-
消費税差額金	1,785	-
その他	30	168
営業外収益合計	2,262	168
営業外費用		
支払利息	99	194
自己株式取得費用	177	-
為替差損	-	128
営業外費用合計	277	322
経常損失(△)	△82,707	△132,597
特別利益		
新株予約権戻入益	-	259
特別利益合計	-	259
税引前四半期純損失(△)	△82,707	△132,337
法人税、住民税及び事業税	572	572
法人税等調整額	△30,184	5,694
法人税等合計	△29,611	6,266
四半期純損失(△)	△53,095	△138,604

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。